



SBD V2Xグローバル展開状況
 主要市場、技術動向、今後の展望
 発行年月: 2021年7月
 レポート番号: AUT812-21

目次

要旨

V2Xについて

推進要因とユースケース

法規制

技術状況

各地域の概要と試験運用

OEMによる提供と導入

地域別市場規模予測



Autonomous Car

レポート番号: AUT812

V2Xグローバル展開状況 主要市場、技術動向、今後の展望

自動車業界で、V2X（Vehicle-To-X）通信ほど、市場が成熟するまでに長い年月を要している技術は他には見られません。V2Xの研究は1980年代から進められてきましたが、日本に限らず世界の多くの国々で、V2X提唱者が謳う安全性と利便性のメリットを大多数のドライバーがいまだに実感できていない状況です。その背景には、V2Xが本質的に課題の多い、OEMは政府や道路事業者と連携して複雑な基準を策定し、展開計画の合意につなげる必要があるという事情があります。

中国、欧州、米国の自動車業界がV2Xの研究段階から展開戦略の策定段階へと移行する中で、OEM、システムサプライヤー、ネットワークプロバイダー、地域の市当局はV2Xの展開に伴う様々な課題に直面しています。

本書では欧州、米国、中国、日本という4つの主要地域におけるV2X市場の現状と、V2X市場が今後短期的にどのように推移していくことが予測されるかについての洞察をまとめています。

関連レポート

自動運転最新動向ガイド レポート番号: 804

本書では業界における最新の提携や協業、自動運転車の開発に必要なセンサ技術について解説するとともに、自動運転エコシステムにおける様々なキープレイヤー（モビリティサービスプロバイダー、ディスラプター、技術開発企業など）を特定し、こうしたキープレイヤーが自動運転車の開発において果たす役割について検証する。

また、現在世界各国で実施されている試験走行プロジェクトについて紹介するほか、最新の安全性評価基準および、AEBやLDWといった最新ADAS技術がそうした評価に及ぼす影響などを含め、米国州法および欧州（EU加盟国）の法規制の概要について解説する。





対象市場

欧州 北米 中国
 日本 グローバル その他

レポート発行頻度

  
 毎年更新 四半期更新 **1** ワンタイム

レポート形態

   
 PDF PowerPoint Excel Online

ページ数


 110+

お問い合わせ



V2X展開における様々な課題

1

自治体とOEMの
どちらが率先して
導入するか

2

ビジネスモデルと
エンドユーザー

車両とインフラ間の情報共有を可能にするV2X技術は、交通の効率性と道路の安全性に関して恩恵もたらすだけでなく、見通し線（LOS）の問題の影響をほとんど受けないことから、実現が待たれる技術として広く認識されている。その一方で、V2X開発の開始から数十年を経た今、当初の技術ソリューションであるDSRCと、新たに登場したソリューションであるセルラーV2Xとの競合が激しさを増している。

3

車両の機能
に対応するよう
設計されていない
道路インフラ

4

国ごとに
まちまちな
周波数帯と技術

また、V2Xの恩恵を享受してもらうためには、幅広い普及が実現し、あらゆるユースケースで基準を満たした性能が提供されることが求められるが、そのためには、少なくとも導入初期段階にはDSRCとセルラーV2Xの2つの技術が共存することが不可欠である。

本書では、欧米中日の主要4地域におけるV2X市場の現状および今後の短期的な展望についての洞察を提供する。

SBDカスタマーポータル

ご契約いただいたレポートへは
お客様専用ポータルサイトから
アクセスいただけます。

ポータルサイトのアカウントはご契約
企業ごとに作成され、ご契約
企業に所属する方であれば登録
ユーザー数に制限はございません。

ご契約状況の確認や、ポータル
サイトへの新規ユーザー登録を
ご希望の場合は、SBD
Automotive ジャパンまでお問い
合わせください。

100+
Reports published
per year

50k+
Slides of insights,
forecasts & data

4,000+
of auto professionals
who access our reports



SBDカスタマーポータル



V2Xグローバル展開状況
主要市場、技術動向、今後の展望

発行年月：2021年7月
レポート番号：AUT812-21

本書に関するお問合せ・お見積り依頼

「V2Xグローバル展開状況：主要市場、技術動向、今後の展望」

お問合せ・お見積り依頼



サンプルレポートの無料ダウンロード

